

**AGC**

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

完全艶消水性フッ素樹脂塗料

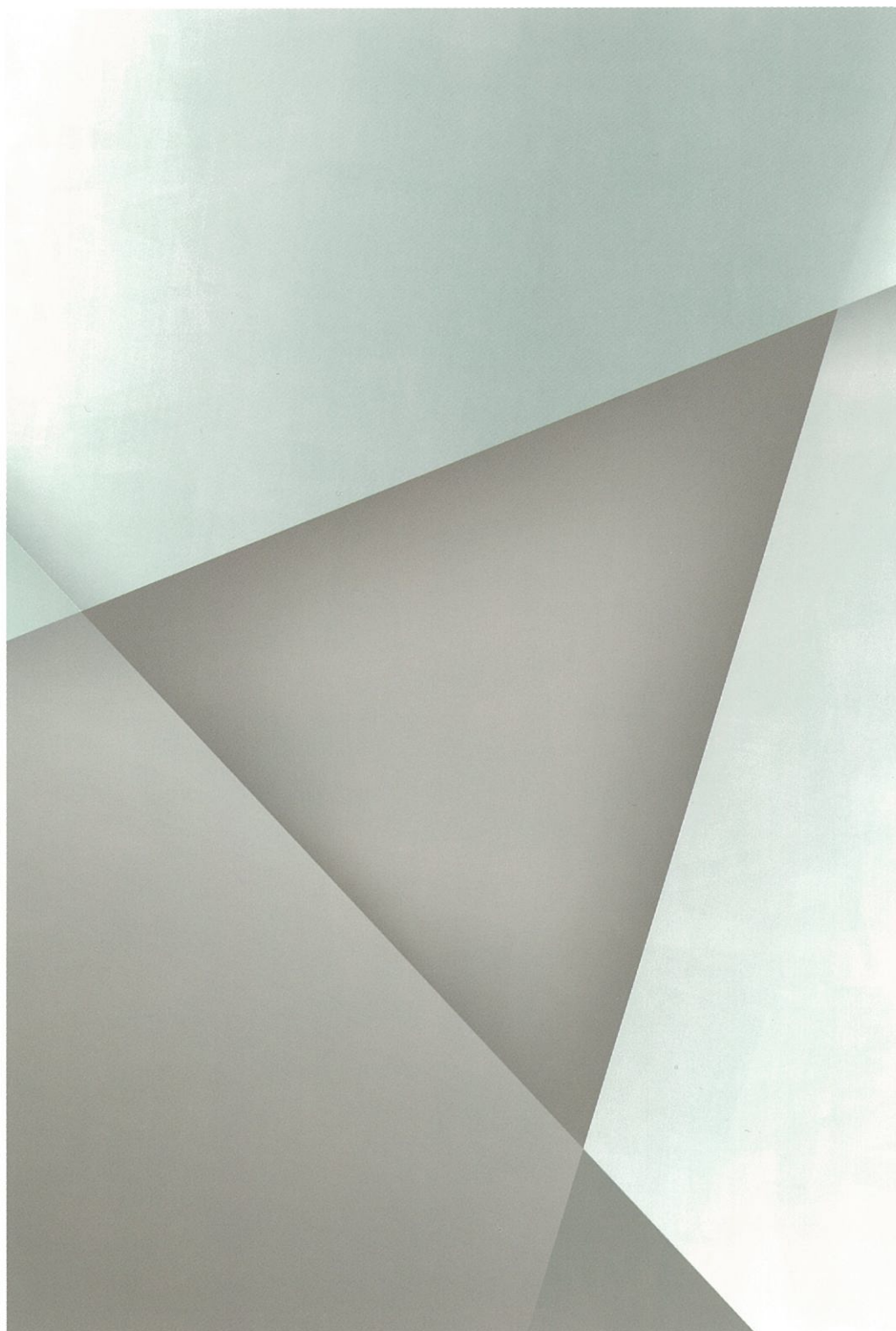
# ボンフロン・マットGT-SR見本帳

(低汚染・防藻タイプ)

VOL.1



BONNIFLON



AGCコーテック株式会社

# 完全艶消しが上質で落ち着いた佇まいを創りだす

## ボンフロン・マットGT-SR

ボンフロン・マットGT-SRは従来のフッ素樹脂塗料の艶感では表現できない

新しい「完全艶消し」の意匠性を持った商品です。

艶のない落ち着いた質感を表現できる画期的な完全艶消水性フッ素樹脂塗装工法です。

### 特 徴

- 完全艶消しならではの、深みのある落ち着いた雰囲気表現ができます。
- フッ素樹脂塗料の特徴である高耐候性により、長時間美観を保持します。
- 優れた低汚染性の機能を有しております。
- 「高温」、「多湿」、「沿岸部」、「離島」などの厳しい環境下でも躯体を保護します。
- ロールーによる施工も可能です。
- オール水性のため、環境に優しい塗装システムです。
- 防カビ・防藻剤を添加しているため、カビや藻の発生を抑制します。

### 施工実績

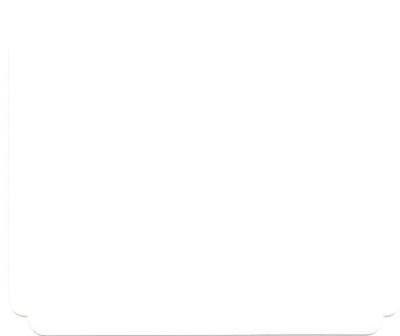


早稲田大学中野国際コミュニティプラザ



国立環境研究所

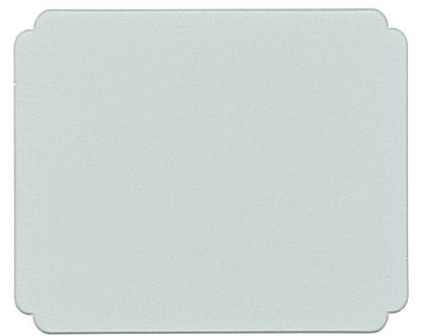
# ボンフロン・マットGT-SR カラーサンプル



MG-101



MG-102



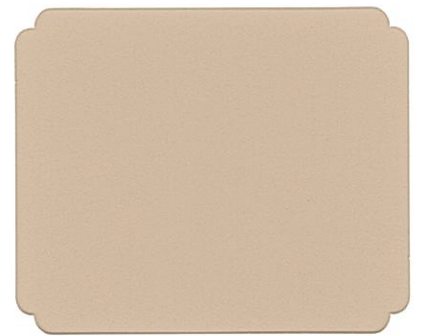
MG-103



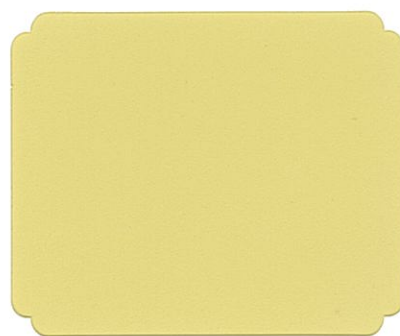
MG-104



MG-105



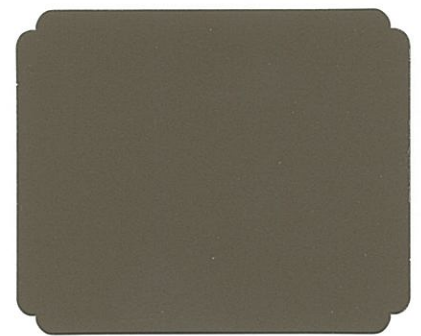
MG-106



MG-107



MG-108



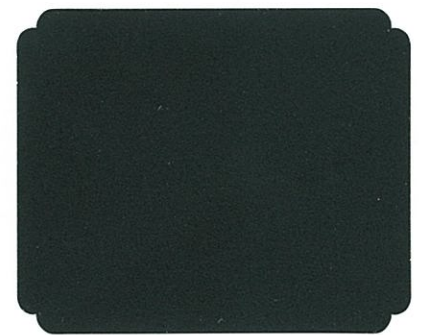
MG-109



MG-110



MG-111



MG-112

※この色見本は紙に塗装しておりますので、実際の施工仕上がりとは若干の差異がありますのでご了承下さい。  
※中彩・濃彩色は材料価格が割高となります。

## 標準塗装仕様

工 法 名						
ボンフロンマットGT SR-C工法 (適用下地：コンクリート打放し、その他下地は特記仕様)						
工 程	使用材料	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。					
①下 塗	ボンフロン水性用プライマーSエナメル 15kg/缶	清水 0~15	0.12~0.15	1	2時間以上	刷 毛 ローラー スプレー
②上 塗 1	ボンフロン・マットGT-SR 13kg/缶	清水 0~10	0.08~0.12 0.10~0.15	1	2時間以上	刷 毛 ローラー スプレー
③上 塗 2	ボンフロン・マットGT-SR 13kg/缶	清水 0~10	0.08~0.12 0.10~0.15	1	—	刷 毛 ローラー スプレー

※押出成型板・GRC板はボンカチオンプライマーを下塗のボンフロン水性用プライマーS(エナメル)の前に塗布して下さい。

※PC板の場合は、下地調整材としてポリバホワイトをご使用下さい。

※色調については御相談下さい。

工 法 名						
ボンフロンマットGT SR-R工法						
工 程	使用材料	希釈率 (%)	標準所要量 <sup>注1</sup> (kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	塗装間隔 (23℃)	施工方法
素地調整	旧塗膜に脆弱部分のある場合はサンダー・皮スキ・ケレン棒を用いて除去し、下地調整材を用いて 段差修正及び模様合わせを行ってください。 高圧洗浄機を用いて、旧塗膜に付着している塵埃・汚れ等を水洗いしながら除去してください。					
①下 塗	ボンHBサーフェーサーR 16kg/缶	清水 0~3 0~3	0.80~1.20 0.30~0.50	1	16時間以上	砂骨ローラー ウールローラー
②上 塗 1	ボンフロン・マットGT-SR 13kg/缶	清水 0~10	0.09~0.13 0.11~0.16	1	2時間以上	刷 毛 ローラー スプレー
③上 塗 2	ボンフロン・マットGT-SR 13kg/缶	清水 0~10	0.09~0.13 0.11~0.16	1	—	刷 毛 ローラー スプレー

※色調については御相談下さい。

### 【塗装箇所】屋内外用

注1) 標準所要量については、  
各種施工方法の塗着効率を  
右記として算出しております。

施 工 種	塗着効率 (%)
刷毛、ローラー	80~100
エアレススプレー	60~ 80
各種吹付けガン	50~ 70

塗装工事における留意点については  
「塗装工事における留意点」を参照ください。

※(水性)  
※(素地:無機系素地)

## 施工上の注意事項

- 1 塗装場所の気温が5℃以下、湿度80%以上の場合は塗装を避けて下さい。
- 2 降雨、降雪の恐れのある場合及び強風時は塗装を避けて下さい。
- 3 使用毎に内容物が均一になるように十分に攪拌して下さい。薄めすぎは隠れ力不足、仕上がり不良となりますのでご注意ください。
- 4 スプレー塗装の場合、ガン器は使用後(午前・午後)よく洗浄して下さい。
- 5 上塗(2)でのハケ塗りは避けて下さい。
- 6 上塗(2)でのスプレー・ローラー施工の併用は避けて下さい。
- 7 ローラー施工の場合、タテヨコ→タテ(1回)として下さい。スプレーの場合ヨコ→タテ(1回)の順に塗装して下さい。
- 8 塗り継ぎ部のムラ発生を抑えるため、目地部で切って下さい。又、乾燥塗装にスプレーミスト等がかからない様に注意して下さい。
- 9 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合は、使用塗料の控えを必ず取っておき、同一塗料、同一塗装で補修塗装をして下さい。
- 10 補修方法は、目地部で切って2回(同一塗装器具)塗りして下さい。



この印刷物はベジタブルオイルインキを使用しております。 ルミフロンは旭硝子(株)の登録商標です。ボンフロンはAGCコーテック(株)の登録商標です。 2015.12.2500M

## AGCコーテック株式会社 <http://www.agccoat-tech.co.jp>

本 社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 コンフォール安田ビル5F TEL: 03-5217-5100 FAX: 03-5217-5105  
 塗料事業部 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9 コンフォール安田ビル5F TEL: 03-5217-5101 FAX: 03-5217-5106  
 西日本支店 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座2-2-18 大阪西本町ビル11F TEL: 06-6578-2801 FAX: 06-6578-2802  
 東北支店 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡2-2-11 パスコ仙台ビル9F TEL: 022-299-6365 FAX: 022-299-6368